

中学部 生活単元学習学習指導案（略案）

対象児童生徒	中学部（13人）
指導者	坂本由佳里（T1） 他12人
日時	令和6年10月18日金曜日 13：15～14：00
場所	食堂

1 題材名「危険な場所を発表しよう」

2 本時について

（1）目標と授業評価

観点	目標（評価規準）	評価
①知識・技能	○災害時に、危険な場所を知ることができる。	
②思考・判断・表現等	○学んだことや調べたことを、身近な人たちに分かりやすく伝えることができる。	
③主体的に学習に取り組む態度	○発表を聞いて、自分の家の危険箇所や避難経路について再確認しようすることができる。	

（評価基準 ◎：達成（80%以上） ○：概ね達成（60%以上） △：一部達成（40%以上） ×：未達成（40%未満）

（2）展開

	時間	活動内容	教材教具	指導上の留意点
導入	10分	1 はじめの挨拶をする。 2 前回の振り返りをする。 3 今日の活動を知る。 「地震が起きた時、家の中の危ないと思う場所やものを調べて発表しよう」	・パソコン ・電子黒板 ・振り返りプレゼン ・活動プレゼン	・前時の授業のスライドや写真を提示し、振り返りを行う。 ・見通しをもって学習に取り組めるよう、電子黒板を使って活動の流れを説明する。
展開	30分	4 調べたことを発表する。	・発表プレゼン	・地震が起きた時、家の中で危険だと思う場所や物を保護者と一緒に発表する。
まとめ	5分	5 振り返りをする。 6 おわりの挨拶をする。	・振り返りプレゼン	・防災の大切さについて振り返える。 ・保護者からも感想をつのる。

（3）場の設定

